



# ほうらい

## 教育目標

- かしこく
- やさしく
- たくましく

一関市立猿沢小学校  
令和5年11月27日  
第34号 文責：亀丸

## 参観ありがとうございました

21日(火)に授業参観が行われました。8月末に地域の皆様をお呼びしての参観を実施していましたが、保護者の皆様に来ていただく授業参観は2学期初でした。子ども達の学習の様子はいかがだったでしょうか。

9月以降子ども達は新型コロナウイルスに感染することもなく元気に過ごしておりましたので、安心して授業参観を開催することができました。教育活動を今まで通りに実施できることをうれしく感じます。

春の授業参観の時よりも、「自分の言葉で説明する姿」や「話し合いを通して考えをまとめていく姿」をご覧いただけたのではないかと思います。落ち着いた雰囲気の中でしっかりと学習に取り組む姿は、猿沢の子ども達の素晴らしいところです。これからも子ども達の学びをさらに充実させるために、授業の工夫を図ってまいります。お忙しい中ご来校いただき大変ありがとうございました。



「ことばの時間」で百人一首に取り組む6年生。

算数の学習で家の人に九九検定をしていただく2年生。



## 大東地域教育講演会

18日(土)に室蓬ホールで、大東地域教育振興運動推進委員会主催の教育講演会が開催されました。当日はPTAの皆様にも多数ご参加いただきました。

講師は造本作家・デザイナーである駒形克己氏でした。ニューヨークでグラフィックデザイナーとしてキャリアを積み、お子様の誕生をきっかけに、絵本製作を始められたそうです。現在は一関市在中の方です。

当日は「海外での経験 行動力と突破力」という演題での講演でした。教育や子育ての参考になることが多い素晴らしい講演でしたが、2つのお話が特に印象に残りました。

1つはアメリカの日本食レストランで皿洗いの仕事をしていた時のエピソードです。ある日、体調が悪くスピーディにしっかりと食器や調理器具を洗うことができず、シェフにひどく叱られたそうです。しかしその後、駒形氏は食器洗いをぎりぎりまで溜め、食器を洗う前にエビの殻むきなどの仕込みの仕事を行い、それが終わってから一気に食器を洗うということを数か月続けたことで、シェフから大変褒められたというものです。仕込みは自身の中心の仕事ではなく、シェフを助けるための行為ですが、それを自分の仕事を限界まで溜めつつ、自分の仕事の前に行うことで大きな信頼を得たのでしょう。その結果次の仕事に誘われるとともに、新たな重要な出会いをすることになります。もう一つは、自身のデザインを他のデザイナーとは違った切り口でプレゼンを工夫したり、自身の強みであるデリバリーまでのスピードを生かして仕事をしたりしたことです。決して他人の土俵で相撲をとるのではなく、自身の土俵で相撲をとることで、実績を積み上げられたのでしょう。私はこの2つが駒形氏の素晴らしい行動力と突破力の根底にあるのだと思いました。

子ども達にこのような考え方とそれを支える力を身に付けさせたいと思いました。これからの学校教育でどのような活動を展開し、どんな体験を通してどんな力を身に付けさせていけばいいのか、じっくりと考えるよい機会となりました。

休日のところご参加いただいたPTAの皆様にご感謝いたします。伊藤会長さんには当日会場係もしていただきました。大変ありがとうございました。